

# 令和 1 年度事業報告書

(平成31.4～令和2.3)

社会福祉法人筑前会  
法人本部

## 令和1年度法人活動状況(概要)

### 1. 財務状況(令和1年度事業活動状況総括)

(1) 法人全体の収入は前年度比+約14百万円(+3%)の増加であり、内訳としては従来型特養、ユニット型特養+6百万円、短期入所△9百万円、通所介護+7百万円、訪問介護+1.5百万円、居宅介護+1百万円、配食サービス事業(独自サービス含む)+3.5百万円であった。

収入の増加要因としては①従来型特養は特定処遇改善加算取得による介護保険収入の増加、②ユニット型特養の長期入院者の減少に伴う空床率の低下、③通所介護における利用者の増加③配食サービス事業における委託サービス及び独自サービスの利用者の増加が主なものとなっている。年度末からは新型コロナウイルス感染防止対応のため、在宅サービス利用者の利用制限を実施してきているが、昨年度から在宅サービス利用者が着実に増加傾向にある。

(2) 支出は前年度比△約11百万円(△約3%)の減少であり、主な要因は人件費の削減△6百万円によるものである。人件費の減少については主に退職者の増加に伴う人件費減であり、実質は△10百万円の減少であったが昨年度下期から新規創設された介護職員向けの特定処遇改善加算取得に対する+4百万円増(収入、支出共に+4百万円の増加)となっている。本加算は次年度も収入、支出ともに年間約8百万円程度を見込んでいるため、支出削減対策としては事務費及び事業費を含めた削減を着実に進めたい。

(3) 収支差額は△48百万円(前年比+約25百万円の改善)、資金収支△22百万円であった。事業収支の改善策としては昨年と同様①個室の空床期間の削減(長期入院者の一時退所)、②安定したショート利用者の確保(特に重度の利用者の優先確保等)による空きベットの削減、③顧客満足度による在宅サービスにおける新規利用者の増加と既存利用者の利用回数の増加、④空きベット情報や在宅サービスの受入れ可能状況の接客的な広報・営業活動、⑤地域貢献サービスから介護サービスへの利用者増加の促進等による収入増(+15百万円)、⑥業務効率化の遂行による人件費の増加抑制と事業費・事務費の支出額の削減により、収支差額△25百万円(前年度比+23百万円改善)、資金収支±0を目指す。

### (4) 資産状況

①R1年3月31日現在: 1,019,185,378. -

②R2年3月31日現在: 963,684,646. - (※前年度比△55,500,732. -)

◆現行の流動資産(積立資産含む)・・・約578百万円(前年比△約24百万円)

・人件費(職員処遇改善等)積立金: 約210百万円(前年比△約25百万円)

・建設修繕等積立金: 約257百万円(前年比±0)

・現金預金、未収金: 約111百万円(前年比+1百万円)

### (5) その他財務情報(社会福祉充実残額)

#### ①社会福祉充実残額(R2.3.31現在)

※c・・・は概算(暫定)金額

項目	金額		備考
流用可能な財産・・・a	728,436,129	控除対象財産合計・・・b	総資産-負債-基本金等
社会福祉法に基づく事業に活用する不動産	171,118,836		貸借対照表価額-基本金等
再取得に必要な財産・・・c	312,716,240		建替費用、大規模修繕、設備・車両更新
必要な運転資金・・・d	111,931,767		年間事業活動支出の3か月分
合計・・・e	132,669,286	a-b	

## 2. 採用関係

### (1) 求人実績

- ① 専門学校: 麻生医療福祉 & 観光カレッジ、東筑紫短期大学
- ② 高校: 折尾愛真高校、遠賀高校
- ③ 民間: (株)アイコンズ(委託職業訓練校)
- ④ ハローワーク八幡

### (2) 採用実績

- ① 新規採用者: 10名(介護職: 9名、事務: 1名)※正社員4名、パート6名
  - ・新卒採用者: 1名
    - 県立高校: 1名
  - ・中途採用数: 9名
    - 職業訓練校紹介: 4名
    - 職員紹介: 2名
    - ハローワーク: 2名
    - HPからの応募: 1名
- ② 退職者: 9名(介護職: 7名、栄養士: 2名)※正社員7名、パート2名

### (3) 広報活動

- ① 会社HPによる求人
- ② ハローワークにおけるHP掲載登録

## 3. 各事業運営

### (1) 役員会

- ① 理事会: 4回
- ② 評議員会: 3回

### (2) 行政対応関係

- ① 現業報告(決算・事業報告)
  - ・行政報告: 令和1年6月末
- ② 処遇改善加算申請等
  - ・令和1年度実績報告: 令和1年7月
  - ・令和1年度(特定処遇加算)申請: 令和1年9月
  - ・令和2年度申請: 令和2年3月
- ③ 労働基準監督署対応
  - ・是正事項報告: R2年3月
  - ・定期健康診断結果報告: 2回
  - ・ストレスチェック実施結果報告: 1回
  - ・36協定提出、就業規則変更届: 令和1年10月(変更届)
  - ・36協定提出: 令和2年5月(令和2年度分)
- ④ 介護保険事業所指定更新手続き
  - ・特養、短期入所、通所介護、訪問介護、訪問入浴申請書提出: 令和1年7月～令和2年3月
- ⑤ 集団指導参加
  - ・各事業所説明会参加(7事業所: 6名参加)

- ⑥介護保険認定審査会職員派遣:1名/16回
- ⑦特養における診療報酬説明会:1名/1回
- ⑧社会福祉法人及び特養指導監査:R1年11月7日

### (3) 研修・教育

#### ①行政主催研修会

- ・安全運転管理者研修:1回/1名
- ・遠賀町居宅事業所事例検討会:3回/8名
- ・遠賀町主催研修:6回/18名
- ・看取り勉強会:2回/2名
- ・高卒新人採用説明会:1回/1名
- ・認知症介護実務者研修:1回/2名
- ・介護職向けセミナー:3回/5名
- ・看取り研修:1回/2名
- ・研修:1回/2名
- ・身体拘束廃止研修:1回/1名

#### ②新人向け研修会

- ・マナー研修:1回/5人

#### ③管理者向け研修

- ・施設福祉士会セミナー:1回/1名
- ・老協総会～セミナー:1回/1名

#### ④サービス責任者向け研修

- ・サービス提供責任者研修:1回/1名

#### ⑤ガバナンス/コンプライアンス教育

- ・運営会議:12回

事業計画・報告、感染症まん延防止(5)、顧客満足度向上講義(3)、社内コンプライアンス研修  
働き方改革説明(2)、交通事故防止教育、拘束廃止・虐待防止講義(2)、新型ウィルス感染防止他

- ・リーダ会議:11回

#### ⑥資格取得支援

- ・喀痰吸引研修:2名
- ・介護福祉士試験対策講座:1回(1名:R2年受験対象者への資格取得支援)
- ・実務者研修:2人(令和2年介護福祉士試験受験対象者への資格取得支援)
- ・初任者研修:2人
- ・ケアマネ向け研修:7回(10名)

#### ⑦施設交流・見学

- ・ありあけ園:2回/2名
- ・はくりゆう園:1回/4名
- ・清流園:2回/4名

#### ⑧療育音楽施設研修:1回

### (4) 看取り介護

- ・前年度実績:5名(H31年4月1日～R2年3月31日)

(5)利用者処遇検討会議

- ①ケアカンファレンス開催数:36回
- ②DRカンファレンス開催数:12回
- ③給食会議開催数:12回
- ④企画会議開催数:12回
- ⑤入所判定委員会:5回

4. 地域貢献・地域との連携活動(介護保険制度外の地域に対する支援活動等)

- (1)運営推進会議開催数:5回
- (2)福祉サービス第三者委員会:5回
- (3)高齢者調整会議開催(参加回数):3回
- (4)社会福祉協議会委員参加:参加数4回
- (5)遠賀町社会福祉法人連携協議会:3回/2名
- (6)遠賀町居宅事業所事例検討会:4回/5名
- (7)介護保険認定審査会:14回/1名
- (8)地域(遠賀町社会福祉協議会)への法人寄付活動
  - ・地域高齢者への支援活動全般、地域での福祉教育活動支援等
- (9)地域の公益的な活動に対する事業所資源の提供(施設環境の解放、教育支援)
  - ①各種地域ボランティア活動・慰問(カラオケ、演劇、演奏等々)受入れ:11回
  - ②傾聴ボランティア受入れ(研修環境の提供):9回
  - ③(保育園児、小学生等)地域学生との交流会の定期開催:4回
  - ④職場体験・インターンシップ等
    - ・インターンシップ(高校生):1名
  - ⑤各種資格取得を目指す実習生の受け入れ(短期大学、専門学校、介護養成校等)
    - ・介護福祉士施設実習受入:1名
    - ・社会福祉士施設実習受入:2名
    - ・栄養士、調理師実習受入:7名
    - ・喀痰吸引実地研修受入:2名
    - ・職業訓練校介護実習(体験)受入:5名
  - ⑥緊急避難時の受入れ対応(災害時、緊急時の一時避難先としての宿泊サービス)
    - ・在宅支援センター活動(行政委託業務)における緊急ショート:3名
- (10)地域貢献サービス事業
  - ・R1年度活動実績:9561回/年 ……別添「地域貢献サービス事業実施状況」参照

5. 組織(職員)体制等(R2. 4. 1現在)

- (1)職員数:86名(男性:9名、女性77名)
- (2)職種別内訳
  - ①管理者:2名(特養(2)、デイサービス、訪問介護、居宅介護事業所管理者)
  - ②事務員:3名(法人本部職員含む)
  - ③看護師:5名
  - ④相談員:2名

- ⑤介護支援専門員:4名(兼任1名、専任3名)
- ⑥介護職員:57名(正職員:22名、契約職員:35名)
  - ・従来型施設:31名、・ユニット型施設:12名、・通所介護:11名、・訪問介護:3名
- ⑦厨房業務従事者:8名(栄養士含む)
- ⑧ソーシャルワーカー:2名
- ⑨補助業務(送迎、配食、デイ補助等):3名

(3)保有資格別内訳

- ①施設長講習修了:1名
- ②社会福祉士:2名、社会福祉主事:4名
- ③正看護師:2名、准看護師:4名
- ④介護支援専門員:5名
- ⑤介護福祉士:44名、実務者研修・初任者課程修了:13名
- ⑥管理栄養士:1名、栄養士:4名
- ⑦調理師:2名

⑧その他(主なもの)

- ・喀痰吸引研修修了者(第2号研修):26名
- ・ユニットケア管理者研修修了者:1名
- ・ユニットケアリーダー研修修了者:3名
- ・主任ケアマネ研修修了者:1名
- ・認知症介護実践リーダー研修修了者:7名
- ・認知症介護実践者研修修了者:4名
- ・介護福祉士実習指導者研修修了者:5名
- ・社会福祉士実習指導者研修修了者:2名 他

7. 職員処遇等(H29. 12. 31現在)

(1)平均年収

- ①介護職員平均:約378万円(平均年齢:39.7歳、平均勤続年数:9年)
- ②(介護)正職員平均:約400万円(平均年齢:30歳、平均勤続年数:7年)
- ③(介護)契約職員平均:約354万円(平均年齢50歳、平均勤続年数:10年)

(2)賞与

- ①正職員:4.5か月(収支に影響なく同支給率で支給)
- ②契約職員:約3.2か月(中途入社者、短時間勤務者除く)

(3)手当等

- ①資格手当:介護福祉士⇒15,000円、その他介護修了課程⇒8,000円  
 (契約職員:介護福祉士⇒時給1,200円、その他⇒時給1,100円)  
 正看護師⇒30,000円、准看護師⇒25,000円  
 管理栄養士⇒21,000円、栄養士⇒17,000円  
 社会福祉士⇒20,000円、社会福祉主事⇒17,000円 等

②夜勤手当:5,000円/回

③扶養手当支給実績

- ・正社員:9名(配偶者、子、親の扶養⇒男性4名、女性1名、老親同居・母子家庭⇒4名)
- ・契約職員:8名(老親同居、母子家庭等)

(4)人件費率(対総支出):75.2%

(5)教育訓練費(外部研修費・日当・交通費等):約1,900,000円

6. 事業活動収支状況(法人全体)

	H30年度	R1年度	前年度差異
事業活動収入	411,632,581	425,203,698	13,571,117

事業活動支出	485,302,789	473,972,005	-11,330,784
収支	-73,670,208	-48,768,307	24,901,901

※事業所ごとの事業活動詳細は「事業所別事業活動報告書」参照